

ONCC 1 2期 江戸時代にタイムスリップ

テーマ 須磨シーワールド見学 (校外学習)

2025年2月6日

(担当1班)

本年一番ともいわれる寒い一日でしたが、須磨シーワールドの見学をしました。神戸ではスマスイの愛称で呼ばれていた須磨水族館が拡大オープンされました。2024年6月1日です。

須磨海浜公園駅から徒歩数分のところにあり、交通アクセス的には申し分なく良い所です。



須磨海浜公園駅



須磨海浜公園案内版



須磨シーワールド入場

10時30分駅集合して徒歩で須磨シーワールドへ行き、すぐ入場です。11時からイルカのショー見るためでしたが、混雑もなく入れました。定刻にイルカのショーが始まりました。イルカのパフォーマンスはトレーナーにより良く訓練された質の高いものでした。躍動感があり、愛嬌もあり、楽しく気持ちよいものでした。水しぶきをあげながら華麗にジャンプするイルカは横回転だけでなく、縦回転も披露してくれました。風船？めがけての超ハイジャンプは大いに歓声があがる感動ものでした。人とイルカが一体となったパフォーマンスにも拍手です。



イルカショー見学風景



イルカのパフォーマンス



イルカの超ハイジャンプ

イルカの次はオルカ (シャチ) です。こちらは体格がイルカより縦、横、高さ、とも2倍以上はありそうです。実際オルカの体重は大型のイルカの種と比べても10倍くらい重いです。(イルカ最大種で300Kg,オルカは3トン~4トン)。演技達成時に、オルカにご褒美としてあげていた大きなお魚を、瞬時に食べているのを見ても食量は多いのでし

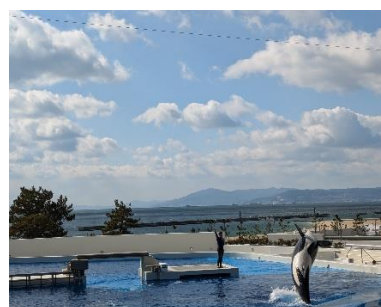
よう。こちらはイルカほど小回りの動きは少なかったですが、ジャンプなどは迫力満点！大きな体が空中高く舞い上がる様は圧巻です。こちらも良くトレーニングされており、人とオルカの一体となったパフォーマンスもまた楽しめましたし、少しサプライズを狙って、尾ひれを使っての水しぶきでは、この寒い中で水も滴るいい男が誕生していました。



豪快ジャンプ



人とオルカ一体感



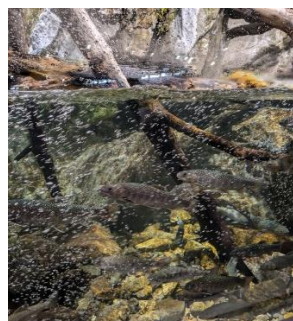
オルカの回転ジャンプ

次は水族館の見学です。アクアライブでは水の一生をテーマとして瀬戸内海原風景を再現した展示があり、多様な生き物たちを見ることができました。

山椒魚やアマモ水槽、ファンタティックくらげ、珍しい動物も多く見ることができて良かったです。また以前ここにいて他に預けられていた、動物たち（ペンギン、あしか、他）なども見ることができて、満足いく見学となりました。



須磨シーワールド内様子



清流に住む魚他



ペンギンの遊泳

この時間帯になると、中・高校生など学生の姿が多くみられて、結構な賑わいとなっていました。平日でこれなら、週末はもっと多くの来館者で混んでいるのかと思われました。これから当面は人気のスポットとして皆さんから愛されることでしょう。寒い1日でしたが、童心に帰り楽しむことが出来て、いい経験となりました。